

新しい市役所(新本庁舎)市民説明会における主な質問・意見

	主な質問・意見	回答
【平面計画】	執務室エリアについて、職員数が増えた時の対策は考えているのか。	机間の幅を調整することにより、追加で机を配置して増員に対応することが可能です。また、執務フロアの端に配置されている会議室を執務スペースとして利用できるようにします。
	議場が狭く感じるが、席数などはきちんと検討されているか。	議員席、傍聴席、職員が座る執行部席の席数は現在の議場と同程度となり、面積は現在の議場の約1.3倍の大きさを計画しています。現在よりも議場内の傾斜が緩やかになり、傍聴席と議員席が近くなる設計になっています。
	今の市役所は1階に窓口があったが、新しい市役所では窓口が2階以上になるため、高齢者にとっては移動しづらいのではないか。	水害等があっても災害対策拠点として業務を継続できるよう、窓口を2階以上に配置しました。また、駐車場を別棟にすると多額の費用がかかるため、新築棟1階を駐車場とするビロティ形式を採用しました。なお、エスカレーター及びエレベーターで1階から2階へ上がれるように設計しており、1階フロアには案内窓口を置く計画としています。
【構造】	駐車場に免震装置を設置するようだが、車両火災が起きた場合、装置に影響はないか。	火災の際には、消防法等の法令に基づき、消火装置等により延焼を防ぎます。また、免震装置については、耐火材で覆うなど、火災に対しても万全の対策を講じるよう、設計会社と協議を重ねていきます。
	新築棟はどのような構造か。耐火被覆は全体に施すのか。	新築棟の構造は鉄骨造です。耐火被覆については耐火建築物の規定に基づき施工します。
	耐用年数はどのくらいか。	適切な維持管理や補修を行い、70～80年ほど使用することを目標としています。
	既存棟について耐震面は問題ないか。	既存棟については新耐震基準を満たしており、庁舎として活用可能との調査結果が出ています。
【設備】	エスカレーターは1階から2階までしか設置しないのか。	市民の方が多く訪れる課(市民課や福祉関係の部署)を2階に集中して配置しているため、1階から2階までエスカレーターを設置することになりました。3階以上のフロアにはエレベーターで移動していただくことを想定しています。
	付帯設備とは何か。	監視カメラやセキュリティのための電子錠など、今後時間をかけてしっかりと検討する必要がある設備について、付帯工事として分けています。
	将来を見越してOAフロアの設置位置はよく検討してほしい。	執務スペース端の会議室も含めてOAフロアとします。将来的に課を新設する場合などを考慮し、会議室を執務スペースとして拡張することができる計画とします。
	手を洗った後の排水などを再利用する計画はあるのか。	雨水を貯めてトイレの洗浄水等として利用することを計画しています。必要に応じて井戸水も汲み上げて利用できるようにするなど、可能な限り省資源化に配慮した計画としています。手洗いの水等の雑排水については、ろ過装置が必要となるため、今のところ導入の予定はありません。
	会議室等の常用しない部屋は、カードキーで管理をして節電してはどうか。	会議室のカードキー管理については、費用がかかるため導入の予定はありませんが、各職員が節電の意識を持って照明やエアコンを使用するよう心がけます。

新しい市役所(新本庁舎)市民説明会における主な質問・意見

	主な質問・意見	回答
【まちのcommonsスペース】	「こどもライブラリー」が(仮)となっているが、未来を担うこどもたちのためにぜひ設置してほしい。	市としても、子育て世代を応援するため、設置を進めていきたいと考えています。
	2階にある「(仮)こどもライブラリー」や「まちのリビング」は、土日祝日でも利用できるか。	「ギャラリー」「(仮)こどもライブラリー」などを含む「まちのcommonsスペース」や、新築棟1階のシティセールスエリアは、土日祝日も利用いただけるよう計画しています。新築棟2階の「まちのリビング」については、同フロアの会議室が市民利用されているときには開放したいと考えていますが、セキュリティの都合により現在検討中です。
	ギャラリーはどのような利用を想定しているか。 また、舞台はあるのか。	絵画やダンスなどの練習や発表の場としてご利用いただき、市民活動が活発になるようなスペースにしたいと考えています。高さ約4m、広さ200㎡弱程度の大きさで、舞台は設置せず、平場としてご利用いただくことを想定しています。
	食堂は市民も自由に利用できるのか。	市民の皆様にご利用していただきたいと考えており、市役所の閉庁時にも営業ができるよう、独立棟としています。また、職員の利用も想定しています。
【駐車場】	内谷陸橋方面から車で来庁した場合、駐車場への入り方はどのようになるか。	駐車場への入り方については、内谷陸橋方面から来庁される場合、陸橋通りと市役所通りとの交差点を左折し、その先を右折して入る方法と、交差点を直進し、その先を左折して入る方法があります。
	車いす利用者用の思いやり駐車場について、風雨の問題はないか。ピロティ駐車場の階高が5m程度あると風雨の強いときは吹き込むのではないか。	新築棟の下に入り込んだ位置にあるため、乗降の際に雨に濡れる心配はありません。また、既存棟が隣に立っているため、ある程度の風は防げると考えています。
【市役所機能の集約】	新庁舎へ集約される教育委員会7課の詳細を知りたい。	学校総務課、施設課、学務課、指導課、社会教育課、文化財保護課、スポーツ推進課の7課と、教育長室が集約されます。
	教育センターの建物は残るのか。	郷土資料館や視聴覚センターについては、現在の教育センターに残る予定です。
	教育委員会は独立性を保たなければならないと考えるが、集約することについてどう考えているか。	4階北側部分が全て教育委員会の執務フロアになります。委員会専用の会議室も用意するなど、独立性に配慮した計画としています。
	市役所機能の集約とあるが、庄和総合支所の機能は全て移ってしまうのか。	庁舎の狭隘化のために支所に配置されていた公園緑地課、下水道課の2課が、本庁舎へ集約されることとなりますが、庄和総合支所の窓口機能(市民窓口、福祉、健康保険担当)は今までどおりご利用いただけます。
	ハローワークや保健所等は集約されるのか。	新庁舎に集約するのは市が管理する部署のみであり、国や県の管轄する施設の集約は計画していません。

新しい市役所(新本庁舎)市民説明会における主な質問・意見

	主な質問・意見	回答
【建設費等】	オリンピックが終了すれば建築資材等の値段も下がるといわれているため、建設工事の契約時期を慎重に検討してほしい	建設工事の契約は東京オリンピック終了後の令和3年度以降になるため、建設費の高騰が落ち着くことを期待しています。
	資料に記載されている概算事業費に、旧市立病院の解体工事費は含まれているか。	旧市立病院の解体費用は含まれていません。
	付帯設備の費用はどうなっているか。	内線を含む電話の配線や、監視カメラ、セキュリティ設備などの付帯設備工事の費用については、来年度積算を行っていきます。
	総事業費に対して、市の純粋な費用負担はいくらか。	総事業費については来年度積算を行いますが、交付税措置のある有利な起債(市町村役場機能緊急保全事業債)を活用するなど、財政負担の縮減を図ります。
	総事業費の削減について議会で議論があったか。	市議会からは、必要以上に華美にせず、削減できるものはできる限り削減するようにとの意見をいただいております。事業費削減のため、基本設計時の構造等について一部見直しを行っていますが、引き続き精査していきます。
【災害対策】	備蓄倉庫はどこに設置するのか。	備蓄倉庫は建物内(2階以上)に設置することを検討しています。
	他の自治体において、水害の際に非常用電源装置が水没して機能しなかった事例があったが、新庁舎ではどこに設置するのか。	他市の事例も踏まえ、非常用発電機など災害時に業務を継続するために必要な機械設備は、新築棟の屋上に設置する計画です。
	水害を考慮した時、1階に機械室があるが問題ないのか。	1階の機械室には、駐車場の管制に関係した機械を設置します。庁舎全体の機能を維持するために必要な設備は、屋上に設置します。
	水害が起きた際、市役所だけが機能しても周辺が水没しては意味がないのではないか。	雨水を流し込む川の護岸整備や道路下への雨水樹の埋設など、さまざまな水害対策を行なっているところですが、今後も関係部局と協力しながら、さらなる対策を検討していきます。
	地震や液状化への対策はどうなっているのか。	新築棟の杭を地下約40mの深さまで打つ設計になっていますので、液状化しても建物が沈下することはありません。
	地震や火事などの災害が起きたとき、聴力に障がいのある人でも状況がわかるように、非常用のランプやモニター等を設置してほしい。	関係団体等から聞き取りを行い、必要な設備について検討します。

新しい市役所(新本庁舎)市民説明会における主な質問・意見

	主な質問・意見	回答
【その他】	建物内で高さのレベルが異なるとき、スロープ部分を移動するのが大変である。	可能な限り平坦なフロアになるよう設計をしています。新築棟と既存棟のフロアの高さが合わない4、5階の渡り廊下についてはスロープになりますが、市民の方の利用が少ない部署を配置しています。また、既存棟のエレベーターを利用いただくことで、スロープを通らずに4、5階へ行くことも可能です。
	売店が既存棟の3階に配置されているが、どのような利用方法を想定しているのか。	売店には市民の方が使うコピー機も設置するため、上下階からアクセスしやすい中間層となる3階に配置しました。
	市民開放する会議室はあるのか。	新築棟2階北側にある会議室を、土日開放することを検討しています。
	説明会に参加する市民の人数が少ない。自治会に一言かけておくなど、周知の方法をよく考えてほしい。	説明会の開催については広報、ホームページなどに掲載した上で、民生委員の方にもご協力をいただき周知に努めました。今後は、かすかべし出前講座において今回の説明会と同様の内容を説明していきます。また、実施設計の策定後、最終的な説明の機会を設けたいと考えておりますので、その際の周知の方法について、しっかりと検討します。
	市民が集える場所が多くあることが「春日部らしさ」ということなのか。	春日部市では近隣自治体に比べて市民団体の登録数が多く、活発な活動が行われています。それを「春日部らしさ」と捉え、まちの魅力として人を呼び込みたいと考えています。市民活動を通してさらに市民の皆様の交流が深まるよう、コモンスペースを設置します。
	高齢者へ配慮して、市役所に向かうバスを増やしてほしい。	市役所行きのバスも含め、市域全体の公共交通網を整備していかなければならないと考えており、関係各所と協議を進めていきます。
	現庁舎跡地の公園はどのような使い方を想定しているのか。	災害時に、市立医療センターと連携して救護活動や復旧活動を行える、防災機能を備えた公園として整備する予定です。また、新設する遊歩道を介して新庁舎のコモンスペースと連携したイベントを行うなど、中心市街地の賑わいを創出する役割も持たせたいと考えています。
	実施設計の期間はいつまでか。	令和3年2月までの予定です。
	解体工事の契約業者はどこか。	三ツ和・正和特定建設工事共同企業体と契約を締結しました。
	新しい市役所は筆談で対応してくれるのか	今までどおり職員が対応します。
	市の全施設でサインの字体や色等は統一しているのか。	今のところ、市全体としてサインの字体は統一されていません。色については、今後整備を進めていく上で、市章に使われている緑色と、市の花の色である藤色の2色を主に使用することを検討しています。